



# ERFC Newsletter

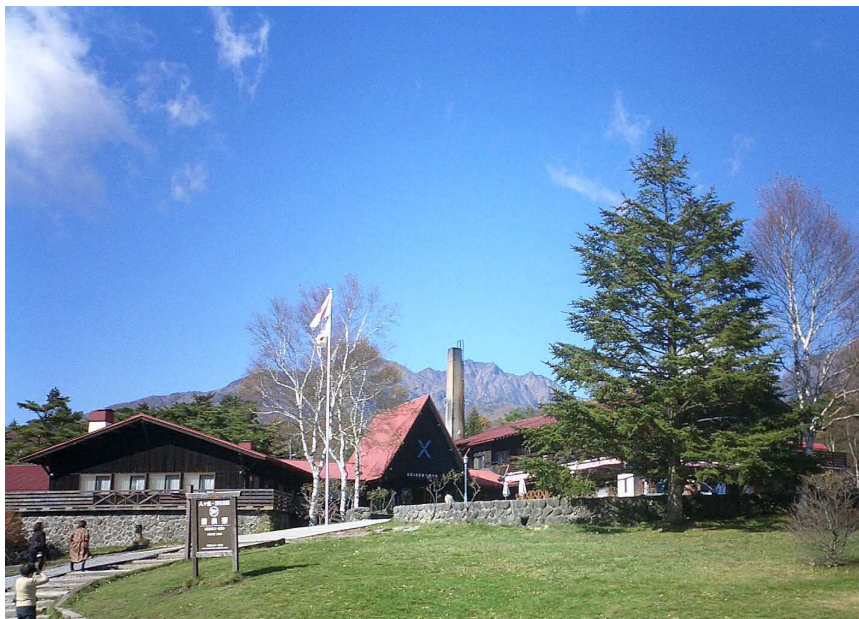
ユーノスロードスターファンクラブ通信 2006 vol.2

## ERFC 清里ミーティング告知号

### 清里ミーティングへのお誘い

毎年同じようなことを書いていた気もしますが、今年もこの時期がやってきました。年に一度の恒例イベント。ERFC清里ミーティングを今年も開催します。

今回でえっと・・・第17回ですか。開催してる側が言うのもなんですが、長いこと続きますねえ。(^^;) 私自身も参加者側から正式にスタッフ側に回ってそろそろ9年。自分のロードスターもこの秋で8回目の車検・・・。



そんなロードスターもその間にフルモデルチェンジが2回。すでにクラブの名である「ユーノスロードスター」よりも「マツダロードスター」の方が多くなっていますね。

昨年はまだ発売されたばかりでごく少数しか参加車が居なかったNCも、つい先日ついに噂のパワーリトラクタブルハードトップが追加され、さらに魅力を増しています。置き場に困らず、トランク容量も減らさず、もちろんスタイリングも犠牲にしない。こんなハードトップが欲しかったんだ！と、心動いている人もきっと多いことでしょう。いや、少なからずすでに納車を心待ちにしている人もいるのかもしれませんが。清里ではどのくらいリトラクタブルハードトップが現れるのでしょうか？

さて、今年の清里ミーティングは最近ではちょっと早めの10月29日に開催します。もちろん場所はいつものようにキープ協会 清泉寮です。内容はいつものように午前中はロードスターに関わりのあるゲストをお迎えしての講演。今年はNC発売から一年が経ち隠し球といわれてきたRHTも発売されたことで、もうそろそろいろいろな裏話も聞けるんじゃないかと期待しています。(^^;)

ともかくどんなゲストによるお話が聞けるのか。乞うご期待。そしてもちろんなんでもコンテストやスワップミートも例年のように開催します。

とまあ、いつも言ってるようになんだかんだでいつも通りの清里ミーティング。今年も皆様のご参加をお待ちしています。

(清里ミーティング実行委員長：豆蔵)

## 【第17回E.R.F.C.清里ミーティング概要】

開催日 2006年10月29日(日曜)  
時間 9:30～15:00(雨天決行)  
会場 (財)キープ協会 清泉寮  
(山梨県北杜市高根町清里)  
募集台数 100台(ゲスト・スタッフは除く)  
参加資格 ロードスターを愛する人なら誰でもOK  
参加費用 お一人様¥5000  
(18歳以上:お弁当代・寄付金含む:同伴者同額)  
#参加費は当日会場でお支払いください。

18歳未満の方は参加無料ですが、お弁当が必要な場合は応募の際にご相談ください。

このイベントを開催するにあたり、毎年多大なご協力をいただいていますキープ協会は、創設者の故ポール・ラッシュ博士の想いを引き継ぎ、環境問題や国際教育などに力を注がれている団体です。

E.R.F.C.は、この趣旨に賛同すると共に、会場となります清泉寮とその周辺、さらにはキープ協会がこれまで守られてきた美しい八ヶ岳の風景をも「お借りしている」と考えています。そのため、「施設使用料」の代わりとして、参加費の中からイベント運営費とは別に、お一人様につき1000円を寄付させていただいております。



またご同乗者の方も参加者として運転手の方と同じ扱いとさせていただいておりますので、参加費も同額としております。どうかご了承ください。

---

## 【応募要綱】

申し込み方法は次の二通りの方法があります。どちらかご都合の良い方をお選びください。

### 1. e-mailによる申込み

#『車1台につきメール一通』でお申込みください。

メールの題名の先頭に「清里申込み」と入れてください。

メールの本文に

郵便番号、住所、電話番号(申込み内容の確認をすることがあります)

お名前

乗ってくる車の型式(NA / NB / NC)とナンバー(ロードスター以外の方は車名も)

参加者数

(座席を用意する都合がありますので、18歳未満の方の人数も教えてください。

その際お弁当が必要であれば、その旨もご記入ください。)

を必ず明記してください。

応募の宛て先 : info@erfc.sakura.ne.jp

## 2. ハガキによる申込み

# 『車1台につきハガキ一通』でお申込みください。

ハガキに

郵便番号、住所、電話番号（申込み内容の確認をすることがあります）

お名前

乗ってくる車の型式（NA / NB / NC）とナンバー（ロードスター以外の方は車名も）

参加者数

（座席を用意する都合がありますので、18歳未満の方の人数も教えてください。

その際お弁当が必要であれば、その旨もご記入ください。）

を必ず明記してください。

応募の宛て先

〒362-0071 埼玉県上尾市井戸木4-22-22 角山方 E.R.F.C.事務局

締め切り

ハガキ、e-mailとも10/20(金)必着です。

ただし申込み台数が100台を超えた場合はそれより前に締切る場合があります。

受付の確認

10/1以降、ハガキまたはメールの到着後7日もしくは10/25(水)までに受付確認用の資料を郵送します。もしそれを過ぎて連絡の無い場合はハガキまたはメールでお問い合わせください。

また残念ながら受付をお断りする場合は必ずこちらからご連絡します。

注意

締め切りをお守りください。

申込み内容や申込み方法に不備がある場合、無効になる場合があります。

ご不明な点やご質問は、ハガキまたはメールで事務局までお願い致します。

なお、本応募要綱等はERFCのホームページ(<http://erfc.sakura.ne.jp/>)でも見る事ができます。

ではスタッフ一同、皆様のご参加をお待ちしております。

---

清里ミーティングを前にしてスタッフより一言。

### スワップミート編 「ヤフオクに比べたら格安！ あなたの望むものは清里に?!」

昨年が一番人気は、雑誌にも出たことのあるスタッフK氏のコレクション。カタログからミニカーまで小物がズラリ。一部の方にはおどろくほどの安さだったようです。

今年は新型2年目で旧パーツ大放し？ ますますプレミアム性の高まるEUNOSロゴ入りグッズの掘り出し物？ 何が出るかは来ていただいたおたのしみ。

ロードスターに関するものでも、関係ないものでも、生き物、ナマモノ以外はなんでもOK。売りたいものを持ってきてください。当日昼休みから受け付けします。売りたいけど、ずっと売場にいるのも...、という方は、スタッフが店番します。値札はこちらでも用意しますが、商品をアピールするボードなどを作ってくると売れやすいかも。

では、駐車場のテント下のブルーシートのエリアでお待ちしてます。

(スワップミート担当)





## 受付担当編

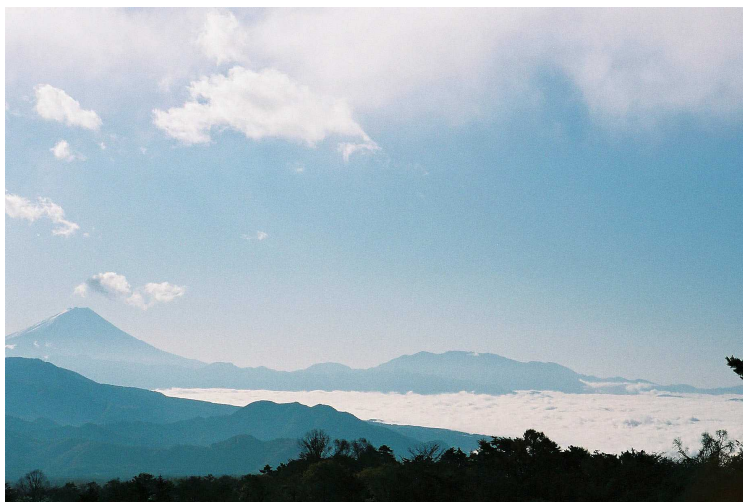
ここ数年、朝の受付を担当しておりますつものやま（勝負弱い方）です。

今年は10月中の開催ということで、朝夕の冷え込みも多少マシなのではないかと思いますが、それでも山は山。天候の急変もありえますので、おいでの際は万全の準備をお願いいたします。

さて、秋の清里に長年通ってるワタシたちスタッフですが、毎年来てるわりに周辺の情報をあまり持っておりません。（準備と後片付けに明け暮れるため、としておこう・・・）

そこでみなさまにお願いです！美味しいお店や面白いところなど、清里付近でオススメスポットがありましたら、ぜひ事務局までお教えてください。ジャンルは不問です。

よろしくをお願いいたします！



（受付担当）

さて、もちろんことしも例年通りに『なんでもコンテスト』も開催します。ジャンルは問いませんが、展示場所の広さにもご配慮いただければ、と思う次第です。はい。（^^ゞ

また例によって清里弁当だって抜きなしです。あとは当日の天気だけ。雨男、雨女の皆様はその能力を封印してご参加いただければこれ幸い。（おい！）

では清里でお会いしましょう。

（スタッフ一同）

---

---

さて、ここからは清里から離れ、いつもの会報内容ということで。

### 今更まだ名乗るか？ 初心者の会

- 靴を履き替えるの巻 -

えー、もうこんな企画が続いていることなんて誰も覚えていないでしょうが、勝手に続けることに意義があると・・・で、今回のテーマは、またしてもDIYではございません。ごめんなさい。

今回のお題は「靴」です。先日、久しぶりに靴を履き替えたので、その顛末をご報告、ということ。靴？もっと正しく表現すると靴の底、ソールにあたるのでしょうか？要はタイヤを替えたっていうお話。ホイールは変えてませんので、靴というのはちょっと違うかもしれませんね。

さて・・・

最近の車って（NCもそうですが）我が家のろどすたのサイズ（185 60R14）と比べると、タイヤ太いですよね。でかいですよね。16インチとか普通ですよ。ファミリーカーとか言われるクルマでも50タイヤとか履いてますし、今時14インチなんて軽自動車用なんですよ、知ってました？そのせいか、各社のラインナップを見ても、我がろどすたのサイズって、所謂コンフォート系のタイヤが中心で、スポーティーなタイヤの中心には居ないような気がします。購買層の中心がそこにはないわけですから、当然なんです。

例えばT社の中心ブランド「トランパス」や「プロクセス」のシリーズにはひとつも設定されてません。(もちろんミニバン用のタイヤはギョウサンあります。)M社の3種類ある「Pilot」シリーズでも、「Sport」と名乗る2種類には設定されていません。NCのサイズは当然ありますが。まあ、最新スポーツ車のカテゴリーに入ってくるサイズではないという事実の前では致し方ないところでしょうか。



いや、本文とはおそらくあまり関係ありません。たぶん

その一方で、ハイグリップタイヤには結構設定があったりします。B社の

「POTENZA」シリーズは堂々ラインナップされてますね。わっはっは・・・ってなぜ？

この危機的な環境？で実際に買おうとする時に要注意なのは、カタログにあるモデルでも実際にお店に行くと在庫してなくて、取り寄せになります！って笑顔で言われてしまったりすることでしょうか。

そんな状況の中で行われた、我が家のタイヤ選び。その利用実態は、もう120%街乗りですから(笑)スタンダードでコンフォートなタイヤがジャストフィットで必要十分のはずです。なあんた、願ったり叶ったりだ・・・なんですけどね、そこでふと頭をよぎるのが、「ろどすたはスポーツカーだ」というほんの微かな消え入るような自負心?!例えばD社の「LE MANS LM703」とかY社の「DNA ECOS」ってのもなあ、と思っちゃうのです。だからって、それこそB社の「POTENZA RE-01R」で近所のマルツへ買い物ってのもなあ、と、なんとも歯切れが悪い状況であります。

振り返って、今履いているのは何かというと、Y社の「DNA GP」です。なんとなく、狙っているところがおわかりいただけますでしょうか?結局これをベースに、各社の候補を考えることとなりました。

まず第一候補となるのは、今まで使っていたタイヤの後継に当たると思われる「DNA S.Drive」でしょう。対抗を探してみますと、国内組筆頭のB社は実にここにドンピシャなのがない様に思えます。以前だと「Gridシリーズ」辺りがそうだったのでは?と勝手に思いますが、今は強いて言えば「Playz pz-1」になるのでしょうか。D社だと「DIREZZA DZ101」、T社は走り屋ろどすた乗りには結構お馴染み?「TRAMPION Vimode」。そして海外に目を向けると、M社は「Pilot PrecedaPP2」、P社では「P6」「P6000」といったところですね。その他G社とかC社、それにP社はワタシの行動半径の中ではあまり扱っているお店が見られなかったので候補から外しました。

それでは肝心のお値段は?というと、だいたい同じ辺りでした。一本あたりおおよそ一万円前後で、数千円は変わらない辺りでしたから、ほぼ一緒。まあそれほど性能差がつくわけじゃないでしょうし、当然の結果かもしれません。その中でも敢えて差を見ると、B社の候補は新しいせいもあってか高め、逆にT社は安め、残りはその間にある、といった様子です。発表時期がそのまま反映されているという印象です。もっといろいろ調べれば差が見られたのかもしれませんが、



自分が手の届く範囲で調べた限りではこんな状況でした。

さてさて、そんなこんなで一体何を選んだかという、M社の「Pilot PrecedaPP2」です。一番の決め手は「使ってみたかったから！」・・・おいおい。

でも実際にそうなんです。B社は過去何度か使っていました。(関係ないけど父が使うD e m i oのタイヤもB社です。) Y社は前述の通り今履いています。D社は今の車の新車時装着タイヤでした。T社は以前使っていたスタッドレスがそうでした。そこで今回M社ってことに。



タイヤって、実際の靴みたいに短時間でも履き比べられるわけじゃないですし、雑誌のインプレッションを読んでみても、(当然ですが)新しいタイヤを最近の車で試しているだけで、もっと車重の軽いロードスだてどうなのかとか、よくわからないんですよね。そもそも数社を履き比べて、なんていう企画もあまりないですし。結局、友人知人の口コミ、カタログ等で或いは実際に見た感じで、更には交換をお願いするお店のラインナップなんかで決めるしかないのですよね。今回のワタシのチョイスでも、お店は重要なポイントの一つでした。大手量販店(自動後退とか自動技術とか、それらに特別がつく店とか)をいくつか回って値段の感じや実際のタイヤの印象なんかを調べて、更にいくつかの専門店も覗いて、幸いにもこのお店なら信用できるかなあと感じたお店にまず決めちゃいました。(当然値段も考慮しましたよ。でも実際そんなに大差ないという感じでした。)そのお店でも当然ですがT社もB社もD社もY社も扱っていました。実際に、最初にサイズを告げた後に薦められたタイヤは(安いからということもあり)T社でした。でも、他のタイヤの感じとか聞きながら、自分も正直に使い方や好みみたいなことを話しつついろいろ相談して考えた結果、M社のチョイスとなったのです。

まあ、そんなこんなも含めて、使ってみたかったから、ということなのでした。

で、肝心のタイヤの印象ですが、えー、数年つかったスポーティタイヤと比較することしかできないのがとても申し訳ないのですが、それを自分なりに差し引いて考えてみると、静かによくグリップしてクルマのふらつきが減りました。かと言って当たりが硬いようなこともなく、感触がつかみにくいということも皆



無です。まだ距離を稼いでいないので、これから使い込むうちに印象が変わるところもあると思いますが、前のタイヤに替えたときより変化したという印象が強い気がします。特に音は（多分これまでのタイヤと違う音質や高さになったせいもあって）すごく静かに思えます。段差を超えたときの感触も適度だなあ（衝撃がないわけじゃないが強くは感じない）と好印象。これから更に楽しみになりました。

そんなわけで、今我が家のろどすたの靴には「ビバングム」が描かれています。タイヤの側面に（目立つわけじゃないですが）絵が描いてあるってなんか面白いですね。

では、アディオス！

(No.153 つのやまけいいち)

## レディース通信

「父の携帯電話」

ワタシの勤務先の夏休みは、社会一般よりすこおし長いらしい(つっても、あっちゅー間だが)、短いと家事やら何やらやってる間にどこへ行くこともなく終わってしまうのだが、まあ多少はゆとりがある。なので、今年はちょっと実家に帰ることにした。

実家は両親と弟(30代後半独身・絶滅危惧種古典的オタクだけど誰かいい人いませんか?)の3人暮らしたが、全員現役で働いている。もちろん勤務先はバラバラだ。ところがこの3人、最近までは誰も携帯電話を持っていない、近頃珍しい家族だった。おまけに生活時間帯も違うので、離れて暮らしているワタシからすると連絡のとりにくいことこの上ない。平生でもそうなのに、緊急時などおそろしく困るのは目に見えている。頼むから誰か携帯電話持って!と懇願すると、押し付け合いした挙句に母が持ってくれた。



おそらく本文とは関係ありません・・・

しかしガンコで思い込みの激しい性格の男二人は相変わらず必要も関心もなし、の一点張り。ところがそこに変化が起きた。

この夏、ワタシの帰省直前に父のクルマが壊れた。母を乗せて走っている途中でクラッチのワイヤーが切れたのだ。(父はマニュアル車全面支持派である)

幸い二人に怪我はなく、追突などの二次災害も引き起こさなかった。あとはディーラーに電話してクルマを取りに来てもらえば大丈夫という状態だ。しかしクルマが止まったあたりは、交通量は多いものの店などはなく、公衆電話も見当たらない。困惑しかけた父の横で、母が落ち着き払って自分の携帯電話でディーラーに連絡をとり、あっさり事なきを得たという。

この一件で父の考えが変わったらしく、自分も携帯電話を持ちたいと言い出した。人が何を言っても「いらん!」の一言で終わってたのに・・・いやあ人間ヤバイ目に遭うと何かしら教訓を得るものである。

しかし自分で買いに行く気はさらさらないワガママさは相変わらず。ワタシは帰省早々に母と携帯電話ショップに向かった。最初は父の希望通り「ボタン1コ押せばつながるやつ」を買うつもりだったのだが、ショップのお姉さんの「画面がないとどこへ電話してるかわかんなくなっち





だから本文とは（以下略）

やう方多いんです」（ほんとかよ！）という話もあって、一般的な折りたたみタイプを購入した。ただし表示される文字は怖いほどでかい。

帰宅後、さっそく父の希望を聞きつつ設定して、使い方をレクチャー。メール機能は今回契約しなかったので電源のオンオフと電話のしかただけ教えていたら、目をキラキラさせた父いわく「カメラあるんだよな？ どうやって使うんだ？」なに一写真も撮るのかナマイキな（笑）と思いつつ追加講習を行う。まったくあんなに

要らないって言ったの誰だよ・・・一通り教わった後、ようやく手にした「自分の携帯電話」で復習も兼ねてさっそく母（目の前にいる）に電話してみる父。両親がちゃぶ台をはさんで「もしもし！ おお、聞こえたあ！」とやってる光景は、それなりに微笑ましいものがあった。

こちらに戻ってきてから、母から後日談の報告があった。父は自分の携帯電話に「家にたまたまあった（本人談）」ストラップをじゃらじゃらと付けて嬉しそうに持ち歩き、仕事先で見せびらかし、さらに時折写真も撮ってそれなりに使っているという。メールはさすがにやらないと思うが・・・でももしかしてもしかするかも。年寄りだからとナメてはいけない。たとえ亀より歩みはのろくとも、いくつになっても進歩はできるのである。だから娘としても、突然絵文字付きメールが来たからといって腰を抜かさないようにしておかなければ・・・ちなみに父の携帯電話はキュートなパステルピンクである。

（つのやまけいこ）

## 編集後記

つい先日、うちのろどすたは無事にひいふうみい・・・え～と、8回目の車検を通過しました。清里ミーティングの開催日直前には満17年を迎えることになります。でも、年式のわりには乗る人乗る人「いい状態を保ってますね」と言ってもらえるようなコンディションを維持してます。実際、普通にガシガシ乗ってますが、たいしたトラブルも無くごくごく普通に使い、そして楽しんでます。

先日NB、NCとともに並べてみる機会がありましたが、今でも十分に通用するユーノスロードスターのスタイリングに改めて初代のデザインの偉大さを感じてしまいましたね。

しかしその一方でNCのRHTに乗ってみると、さすがにその操縦性能はやはり数段上で、そこに来て電動ハードトップとATの組み合わせの気楽さについクラクラとしてしまったのも事実。（^\_^;）

でもまあ、ここまで乗り続けたらずでにNAを乗り換える必然性を見つけるほうが難しくなってきました！

3年後に開催される(?) 20周年イベントへも今の車で参加するために、これからも大事にかつガシガシと乗って行かなきゃいけませんね。もちろん、自分自身も体力保ちながら。（笑）

さて、清里ミーティングへはもう1ヶ月を切りました。これから当日に向けてまだまだ準備は始まったばかりです。

では一同、皆様のお越しを手ぐすね引いて首を長くしてお待ちしております。清里でお会いしましょう！

（清里ミーティング実行委員長 兼 編集担当：No.529 まめぞう）



# ERFC Newsletter

ユーノスロードスターファンクラブ通信

2006 Vol.2

2006年 9月30日発行

EUNOS ROADSTER FAN CLUB 事務局；埼玉県上尾市井戸木4-22-22 角山方  
E-MAIL: info@erfc.sakura.ne.jp URL: http://erfc.sakura.ne.jp